

2018年度 河川技術者資格 実施要項

【河川維持管理技術講習会】

I 受講の手引き

2018年3月1日



一般財団法人
河川技術者教育振興機構

目 次

1	河川維持管理技術講習会について	1
2	受講対象者	1
2-1	受講対象者	1
2-2	受講資格	1
3	講習会の概要	2
3-1	日程及び会場	2
3-2	受講料	3
3-3	講習プログラム	4
4	申し込みから受講まで	5
4-1	申込受付期間	5
4-2	申し込み前の準備	5
4-3	申し込み方法	6
4-4	受講票（受講番号お知らせメール）	8
4-5	講習会テキスト	8
5	受講時の注意事項	10
5-1	当日の受付	10
5-2	受講修了の認定	10
5-3	持ち物	11
5-4	その他の注意事項	11
6	その他	12
7	お問い合わせ先	13

1 河川維持管理技術講習会について

河川維持管理技術講習会（以下「講習会」）は、主に河川の点検等を中心とした維持管理業務を適切に遂行するために必要な知識を習得していただくことを目的としています。

河川点検士資格試験（以下「河川点検士試験」）を受験される方は、講習会の受講が必須となっています。

2 受講対象者

2-1 受講対象者

講習会は、以下の方々を対象として行います。

- 1) 河川点検士資格試験を受験される方
- 2) 河川の維持管理に関する専門知識を修得しようとされる方

※ 2)の講習会のための申し込みは受付の開始日が異なりますのでご注意ください。（P.5「4-1 申込受付期間」参照）

2-2 受講資格

講習会を受講するにあたっては、学歴、実務経験等についての要件は特にありません。

受講修了後、河川点検士試験を受験される方は、受験の資格要件がありますので、「2018年度 河川技術者資格試験 II 受験の手引き」（ホームページに掲載）を参照してください。

なお、講習会は全て日本語のみで行います。

3 講習会の概要

3-1 日程及び会場

講習会は、6月20日（水）から7月5日（木）の期間に、全国9会場で開催します。

講習内容は一部開催地独自の内容が含まれますが、ご希望の会場（開催地）で受講することができます。（P.4「3-3 講習プログラム」参照）ただし、会場の定員に達した場合には他の開催地をお選びください。

開催地	開催日時	会場(予定)	定員(予定)
札幌	6月20日(水) 9:30~17:00	北海道自治労会館 「大ホール」 (札幌市北区)	360名程度
仙台	6月23日(土) 9:30~17:00	仙台卸商センター(サンフェスタ) 「4階 400室」 (仙台市若林区)	280名程度
東京	6月23日(土) 9:30~17:00	大正大学 「8号館 礼拝堂」 (東京都豊島区)	490名程度
新潟	6月26日(火) 9:30~17:00	新潟県自治会館 「1階 講堂」 (新潟市中央区)	250名程度
名古屋	6月24日(日) 9:30~17:00	名古屋サンスカイルーム 「2階 A室」 (名古屋市中区)	360名程度
大阪	6月23日(土) 10:00~17:30	天満研修センター 「9階 イベントホール」 (大阪市北区)	280名程度
広島	6月21日(木) 9:30~17:00	RCC文化センター 「7階 703・704会議室」 (広島市中区)	120名程度
高松	6月23日(土) 9:30~17:00	サン・イレブン高松 「4階 大・中ホール」 (高松市松福町)	220名程度
福岡	6月25日(月) 9:30~17:00	福岡国際会議場 「2階 多目的ホール」 (福岡市博多区)	580名程度

※ 会場には10分前にお越しください。（注）会場及び定員は変更する場合があります（赤字は変更後）



ご注意ください

※ 講習会場についての詳細は、事前に登録したメールアドレス宛に送付する受講票（受講番号お知らせメール）及び河川教育機構のホームページでご確認ください。

※ 開催地が変更されることはありませんが、やむを得ず上記の会場とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。会場が変更になる場合は、ホームページでお知らせします。

3-2 受講料

講習会の受講料は次のとおりです。

10,800 円（消費税込み） ※ 受講料にはテキスト代を含みます。

受講料のお支払いは、以下の決済方法がご利用いただけます。

申し込みの手順に従って決済を行ってください。

クレジットカード決済	
コンビニエンスストア決済	
Pay-easy(ペイジー)決済	ゆうちょ銀行 ATM・ゆうちょダイレクト、銀行などの ATM やネットバンキングを利用してお支払いが可能です。 ご利用になれる金融機関とお支払方法は、Pay-easy(ペイジー)のサイトでご確認ください。 http://www.pay-easy.jp/

【領収書の発行について】

領収書は、支払い完了後から発行が可能となります。

申し込み時の「REE system」にログインし、「マイページ」から領収書を出力してください。

領収書の宛名は、初期設定では受験者名となっていますが、勤務先等に変更できます。

なお、河川点検士試験を受験する場合の領収書は、明細（講習会の受講料と資格試験の受験料）の記載はありますが、二つに分けて発行することはできません。



ご注意ください

※ お支払いいただいた受講料は、返金しかねますのでご承知おきください。

3-3 講習プログラム

講習会は、基本プログラムと応用プログラムの2つのプログラムから構成されています。

【基本プログラム】

基本プログラムは、河川技術者教育振興機構（以下「河川教育機構」）が主催するもので、河川点検士試験を受験する方の必修プログラムです。このため、基本プログラムの受講にあたっては出欠の確認を行い、全ての講習科目を受講された方に対して、河川点検士試験の受験資格となる「受講修了証」を交付いたします。

◆基本プログラム（午前～午後の前半、必修）

	講習科目	時間（予定）	備考
1	講 話	20 分	
2	河川概論・河川維持管理概論	60 分	河川維持管理技術講習会テキスト
3	河川堤防 I	50 分	〃
4	河川堤防 II	40 分	〃
5	河川構造物	30 分	〃
6	河 道	30 分	〃

【応用プログラム】

応用プログラムは、国土交通省各地方整備局等のご協力により、基本プログラムと同じ会場で開催するものです。基本プログラムを受講された方で、ステップアップを目指す希望者を対象としています。河川点検士試験の受験資格のためのプログラムではありませんので受講は自由です。

講師（河川管理者等）の作成した資料により、地域の河川の特性や河川管理実務が紹介される貴重な機会となりますので、多くの皆様の受講を期待しています。なお、申し込み時に、応用プログラムの受講の有無を決めていただく必要はありません。

◆応用プログラム（午後の後半、ステップアップを目指す希望者）

	講習科目	時間（予定）	備考
1	各地方における河川の維持管理	40 分	開催地毎に資料配布
2	各地方における事例研究	60 分	〃

★ 土木学会の継続教育（CPD）プログラムに認定されています（建設系 CPD 協議会）



上記講習会プログラムは、土木学会の継続教育（CPD）プログラムに認定されています。プログラムの認定単位数は、5.7 単位（基本プログラム 4.0 単位、応用プログラム 1.7 単位）です。認定番号等は、6 月上旬にホームページでお知らせします。

- ※ 受講を修了された方には、プログラム毎に「土木学会 CPD 受講証明書」を配付いたします。
- ※ 土木学会以外の機関の受講証明を希望される方は、当該機関の CPD 申請書（様式）に必要事項を記載し、返信封筒（宛先記入・切手貼付）に同封のうえ、講習会当日、終了後に受付に提出してください。後日、証明印を押印して返送いたします（同一場所へ複数枚の送付を希望する場合は、まとめて同封していただいても結構ですが、郵便料金にご注意ください）。

なお、返信封筒の表面右下には必ず受講者の受講番号を記載してください。



ご注意ください

- ※ 「建設系 CPD 協議会」に加盟する団体以外（例：測量系 CPD 協議会に加盟する団体等）の CPD 申請については、各関係機関にご確認のうえ、受講証明印の申請をしてください。

4 申し込みから受講まで

4-1 申込受付期間

講習会の申込受付期間は次のとおりです。

【河川点検士試験を受験される方】

2018年5月7日(月) 10:00 ~ 5月31日(木) 18:00

※ 「Ⅱ 受験の手引き 3-7 申し込み方法」に従い、資格試験の受験と講習会の受講を同時にお申し込みください。

【講習会のみを受講される方】

2018年5月23日(水) 10:00 ~ 5月31日(木) 18:00



ご注意ください

- ※ ご希望の受講地が定員に達した場合（当該受講地は選択不可）でも、他の受講地をお選びいただくことは可能です。
- ※ 受付期間中は受講地の変更は可能ですが、キャンセル及び締め切り後の変更は一切できませんので、ご注意ください。

4-2 申し込み前の準備

(1) 「REE system」のアカウント作成（ユーザ ID 及びパスワード）

講習会及び試験の申し込みは、受験・受講専用サイト「REE system」（運営：(株)シー・ビー・ティ・ソリューションズ (CBT-Solutions)) からのみとなりますので、「REE system」のアカウントが必要です。

「REE system」 <https://cbt-s.com/page/kasen-all.html>

※ 今年度より申し込みシステムが新しくなったため、既にCBT-Solutionsのアカウントをお持ちの方も新規登録が必要ですのでご注意ください。4月23日(月) 13:00からアカウント作成可能です。

(2) 写 真

「基本プログラム」の受講にあたっては、講習科目ごとに顔写真による出欠の確認を行いますので、受講者全員、申し込みの際にPDFファイルによる写真の提出が必要です。

- ・上三分身（胸から上）、正面、無帽、無背景のカラー写真。提出前6ヶ月以内に撮影したもので鮮明で変色していないもの。カラーL判（寸法 横8.9cm×縦12.7cm）
- ・写真添付用台紙（P.9）に貼り、スキャンしてPDFファイル保存

(3) 業務経歴証明書（資格試験を受験しない方は不要）

河川点検士試験を受験される方は、写真の他に業務経歴証明書の提出も必要です。

詳しくは「Ⅱ 受験の手引き 3-7 申し込み方法」を参照のうえ、事前にご準備ください。

4-3 申し込み方法

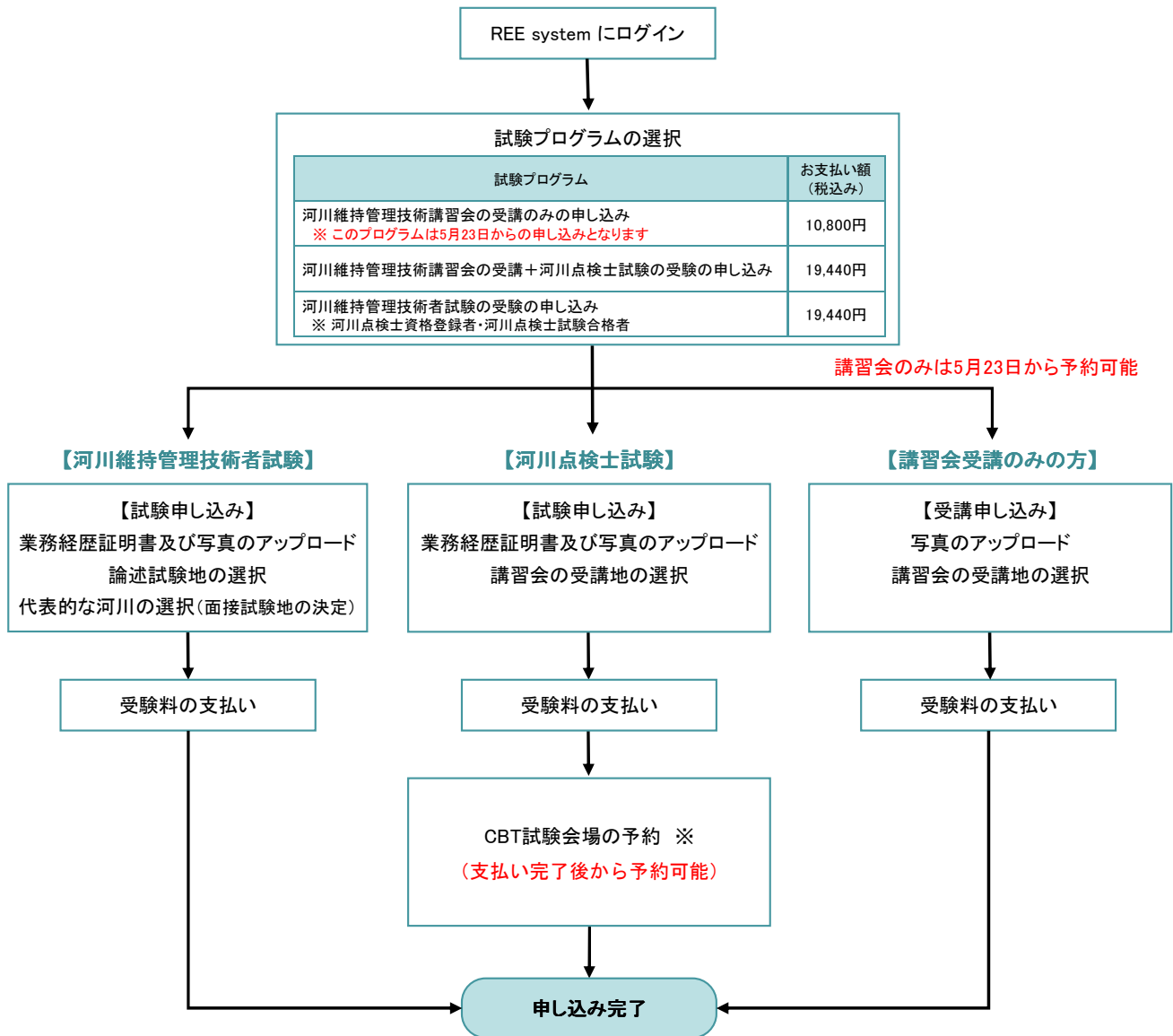
申し込みは、CBT-Solutions が運営する受験・受講専用サイト「REE system」の手順に従って申し込んでください。

(1) 受験・受講専用サイト「REE system」へ (※河川教育機構のWeb サイトから離れます)

河川教育機構のホームページ

「REE system」の入口

(2) 申し込み完了までの流れ



※ 今年度から河川維持管理技術者試験と河川点検士試験の同時受験はできませんのでご注意ください。

⚠️ ご注意ください

- ※ 締め切り時刻間際に申し込みをされた場合、クレジットカード決済の場合は決済完了、コンビニエンスストア及びPay-easy 決済の場合は、受付期限内に予約完了し、支払い期限までに支払いを完了している申し込みが有効となります。
- ※ コンビニエンスストア及びPay-easy 決済の場合は、予約完了後3日以内(休日・祝日を含む)にお支払いを行っていただきませんと、これまでの手続きは自動的に取り消されます。
- ※ 申し込みは、「REE system」からのみとなります。

「REE system」 <https://cbs-s.com/page/kasen-all.html>

★ 今年度より申し込みシステムが新しくなったため、既に CBT-Solutions のアカウントをお持ちの方も新規登録が必要です。ご注意ください。4月23日(月) 13:00 からアカウント作成可能です。

(3) 申し込み内容の確認・変更

申し込み内容の確認・変更及びアカウント作成時の個人情報の変更は、「REE system」にログインして行ってください。

※ 「REE system」に関する全てのお問い合わせは下記へお願いいたします。

【「REE system」の問い合わせ先】

(株)シー・ビー・ティ・ソリューションズ (CBT-Solutions)

受験サポートセンター

TEL : 03-5209-0553 (平日 9:30~17:30)

4-4 受講票 (受講番号お知らせメール)

受講票 (受講番号お知らせメール) は、郵送ではなく「REE system」に登録したメールアドレス宛に送付します。受講番号、受講日、受講地をご確認ください。

当日は受講票のメールを印刷して持参してください。端末画面での提示は認められません。

会場についての詳細、持ち物、注意事項等は河川教育機構のホームページに掲載しますので、受講前に必ずご確認ください。

受講票 (受講番号お知らせメール) は、6月15日頃に送信いたします。送信が完了しましたら河川教育機構のホームページでお知らせしますのでご確認ください。届いていない場合は、上記「受験サポートセンター」までお問い合わせください。

4-5 講習会テキスト

講習会のテキストは、講習会当日に配付いたします。



ご注意ください

※ 2018年度の河川点検士試験を不合格となった方で、2019年度の河川点検士試験を受験される際は、改めて2019年度開催の「河川維持管理技術講習会」を受講していただく必要があります。

Ⅱ 写真添付用台紙

(必ず台紙を使用のこと)

枠内に写真を貼り付け、氏名及び生年月日をご記入ください。

氏名	生年月日
----	------

カラー判・寸法は横 8.9 cm×縦 12.7 cm、
上三分身(胸から上)、無帽、無背景、
提出前 6 ヶ月以内に撮影したもので
鮮明で変色していないもの。

写真は、業務経歴証明書等とは別ファイルとしてアップロードしてください。

5 受講時の注意事項

5-1 当日の受付

講習会開始時刻の 30 分前より受付を行います。座席指定となっておりますので、座席をご確認のうえ、席に着いてください。



ご注意ください

※ 基本プログラムの講義は出欠を確認します。

1 科目でも講義の開始時刻より 20 分以上遅れた場合は講義の欠席とみなし、講習の修了を認めません（受講修了証を交付できません）ので、くれぐれもご注意ください。

5-2 受講修了の認定

基本プログラムを全て受講された方に、講習会終了後「受講修了証」を交付いたします。

なお、受講修了証に記載している受講番号で河川点検士試験の合格発表をします。河川点検士試験を受験される方はご注意ください。

5-3 持ち物

- ・ 受講票（受講番号お知らせメールを印刷）
- ・ 筆記用具
- ・ 本人確認書類（必ずご持参ください）

※ 本人確認書類として、(ア) か (イ) いずれかの証明書での本人確認が必要となります。

(ア) の顔写真付きの証明書の場合は、1 点の提示による本人確認を行います。

(ア) の証明書が用意できない方については、(イ) の証明書の 2 点の組み合わせを提示することで本人確認とします。

(ア) 1 点で確認可能な顔写真付きの証明書

パスポート、運転免許証、学生証（写真付き）、社員証（写真付き）
住民基本台帳カード（写真付き）、クレジットカード（写真付き）
その他公的機関の発行する写真付き証明書

(イ) 2 点の組み合わせで確認可能な証明書

学生証（写真無し）、社員証（写真無し）、クレジットカード（自筆署名付き）
公立図書館・施設利用者カード（自筆署名付き）、健康保険証（カード）、住民票
その他公的機関が発行する証明書

5-4 その他の注意事項

- ・ 宿泊、昼食・飲み物は、各自でご準備ください。会場によっては、近くに昼食を購入できる店がない場合があります。
- ・ 一部の会場を除いて、車での来場はできません。

※ その他の注意事項については、6 月中旬にホームページに掲載する「河川維持管理技術講習会の受講について（仮）」でご確認ください。

6 その他

個人情報・機密情報の取り扱い

当機構では、資格試験の受験者、講習会の受講者の皆様から個人情報をお預かりしますが、その取り扱いにつきましては、[河川技術者教育振興機構 個人情報・機密情報取扱方針、同規定]に基づき、以下のとおり適切に取り扱います。

○個人情報の範囲、種類

当機構の事業活動の過程で取得した、個人を特定できる情報を範囲とし、具体的には以下の情報を指します。

- ① 講習会：管理データベース、受講票、受講修了証
- ② 試験：管理データベース、業務経歴証明書、受験票、可否通知、資格登録申請書、資格登録証、登録事項変更届、再交付申請書、登録更新申請書 等

○個人情報の利用目的

当機構の事業活動の過程で取得した個人情報を、資格試験受験者や講習会受講者の名簿作成、郵送やメール等による連絡、資格取得者との連絡など当機構の事業活動とこれに付随する業務を行う目的の範囲内で利用及び同意を得た情報に限りホームページに掲載し公表させていただきます。

○目的外利用の禁止

当機構は、ご本人による事前の同意を得ることなく上記の利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うこと（目的外利用）はいたしません。

○個人情報の取得手段

当機構は、当機構事業活動の過程で、氏名、連絡先、勤務先等の個人情報を書面、電子媒体、ウェブ等を介して取得いたします。

○個人情報の管理

- (1) 当機構は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。
- (2) 当機構は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するため、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対する適正な情報セキュリティ対策を講じます。
- (3) 当機構は、個人情報を適正な管理の下以外では持ち出さず、外部へ送信すること等により漏洩させません。
- (4) 当機構は、個人情報を共同利用し、または、個人情報の取り扱いを委託する場合には、その個人情報を取り扱う者が、前記(1)、(2)及び(3)の事項を遵守するよう、適正な監督を行います。

○個人情報に関する苦情・相談、利用停止

ご本人から、登録されている個人情報について苦情・相談があった場合は、迅速かつ適切に対応いたします。

当機構が保有する個人情報の取り扱い、および苦情・相談に関するお問い合わせ先並びに個人情報保護方針に関するお問合せ先は、以下のとおりです。

【個人情報保護担当窓口】

一般財団法人 河川技術者教育振興機構 事務局

7 お問い合わせ先

【お問い合わせ先】

〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目6番地5
麹町 E.C.Kビル3階

一般財団法人 河川技術者教育振興機構
試験センター

E-mail : query@ree.or.jp

本資料は予告なく修正されることがあります。
最新の情報はホームページをご確認ください。

一般財団法人 河川技術者教育振興機構 ホームページ

<http://www.ree.or.jp>

2018.3.1 作成版



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。